

全模研の先生方へ

こんにちは。本日ネットを見ていたら、国連事務次長の中満泉さんの記事『日本人は「日本モデル」の不合理的をわかってない～国連の中満泉さんが語る「国際社会での生存戦略」』が東洋経済オンラインに載っているのが目に留まりました。記者との対話形式のものでしたが、グローバル化する世界の中で日本の若者の活動に期待する旨をお話しされていました。「模擬国連」という用語こそ出ていませんでしたが、交渉の場でのコミュニケーションの取り方などについて言及されており、それは模擬国連活動が本来持っている教育効果にピッタリ当てはまる内容でした。中満さんは先日の第4回 AJEMUN での基調講演をお願いした星野俊也先生とともに、模擬国連の生みの親ともいえる存在なので、ひょっとしたら模擬国連を意識した発言だったかもしれません。普段より模擬国連活動を指導する我々教員にとっては矜持とすべき内容でしたのでご紹介します。皆さんぜひご一読ください！

東洋経済オンライン記事 1月22日付

『日本人は「日本モデル」の不合理的をわかってない～国連の中満泉さんが語る「国際社会での生存戦略」』

<https://toyokeizai.net/articles/-/405701>

取り急ぎ、記事のご案内でした。

全国中高教育模擬国連研究会 代表

米山 宏